

## 2018（平成30）年度第6回（通算第37回）理事会（臨時）議事録

一般財団法人国際法学会

1. 日時：2019年1月12日（土） 14時－16時

2. 場所：専修大学神田校舎7号館（大学院棟）773教室（7階）  
〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

3. 出席者：

理事 18名中 15名

（代表理事）浅田正彦（理事）石田淳、植木俊哉、小畑郁、兼原敦子、酒井啓亘、都留康子、  
中谷和弘、西谷祐子、西村弓、瀧本正太郎、古谷修一、  
真山全、森川幸一、山田哲也

（監事）吾郷真一、佐野寛

（事務局）新井京、加藤陽

4. 議事の内容

### 1) 報告事項

#### 1 電磁的記録による決議に関する2018（平成30）年度第5回（通算第36回）理事会（臨時）に関する件

代表理事より、新規事務委託先の選定に関するワーキンググループの報告書を受けて12月22日に行われた電磁式理事会において、委託先および契約締結について決定がなされたことが確認された。

酒井ワーキンググループ座長より、新規委託先（学会支援機構）との間の契約書（案）、覚書（案）に関する説明があった。

#### 2 学協会サポートセンターからの引継等に関する件

瀧本会計部長より、学協会サポートセンター関係者が今年度会計業務を担当し、新規委託先に引き継ぐとの報告がなされた。

#### 3 ジェサップ国際法模擬裁判に関する件

浅田代表理事から、本学会協賛のジェサップ国際法模擬裁判国内大会が2019年2月に開催されることが報告された。

#### 4 ニュースレターに関する件

森川会員委員会委員長より、2018年12月に学会ホームページにニュースレターを掲載し、あわせてメールでニュースレターの会員に紹介を行ったとの報告があった。

#### 5 大韓国際法学会からの招聘者に関する件

古谷国際交流委員会委員長より、次回研究大会に際して大韓国際法学会からの3名の研究の招聘を計画しており、その中の2名の報告者の人選については同学会に依頼中であるとの報告がなされた。

#### 6 仏国際法学会からの招聘に関する件

代表理事より、世界国際法学会大会への招聘がフランス国際法学会から届いたが、2019年

9月の国際法学会と開催時期が重複するため、辞退した旨の報告があった。また、会員の派遣は積極的には行わないことが確認された。

## 7 その他

### (1) 司法試験選択科目について

代表理事より、国際公法が司法試験選択科目から除外される動向があるが、公式的には何も表明されておらず、したがって現段階では学会として特段の対応を行わないことが説明された。

### (2) アウトリーチについて

中谷アウトリーチ委員会委員長からは、国際法学会の協力する日弁連開催の国際公法講座、若手法律家のためのキャリアセミナー講座、および国際法学会開催の市民講座（テーマは「海と国際法」）の準備状況について説明がなされた。

### (3) アジアカップについて

小畑若手研究者育成委員会委員長より、2019年度のアジアカップは8月6日、7日にイイノホールで開催予定との報告がなされた。

### (4) アジア・アフリカ法律諮問委員会

2018年10月に同委員会の総会があり浅田代表理事が挨拶を行った旨の報告がなされた。

### (5) 今後の日程について

真山事務局長より、2019年度前半年日程案の説明があり、特に次回理事会は5月18日、次々回理事会は7月13日に開催する計画が示され、了承された。

## 2) 議決事項

### 第1号議案 2018（平成30）年度第2回（通算第19回）評議員会（定時）招集に関する件

事務局長より、2018年度第2回評議員会招集について提案があり、議決に加わることでできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

**【議決事項】2018年度第2回（通算第19回）評議員会（定時）を下記の日時、場所、及び目的で招集する。**

日時：2019年3月10日13時より  
場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

会議の目的、議案の概要

#### 報告事項

- 1 2019年度事業計画に関する件
- 2 2019年度予算に関する件
- 3 学協会サポートセンターからの引継等に関する件
- 4 その他

#### 議案

- 第1号 その他

## 第2号議案 2019年度事業計画に関する件

事務局長より、2019年度事業計画（案）について提案があり、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

【議決事項】次のとおり、平成31年度事業計画（案）を承認する。

### 平成31年度事業計画（案）

一般財団法人国際法学会定款第4条各号に基づく本年度事業計画は以下の通り。

#### 第1号 国際公法及び国際私法ならびに国際政治・外交史に関する諸問題の調査研究

1. 第4号に該当する研究大会における調査研究項目
2. 一般財団法人国際法学会の委員会に関する規程第5条2項に基づく研究情報入手及び整理の事業（国際関係法情報の更新）
3. 一般財団法人国際法学会の委員会に関する規程第8条3項に基づくエキスパートコメント委員会の事業

#### 第2号 当法人と目的を同じくする内外諸団体との連絡

1. 一般財団法人国際法学会の委員会に関する規程第7条2項に基づく国際交流活動  
4カ国交流の2019年度活動  
日韓交流の2019年度活動
2. 日本弁護士連合会その他団体との今後の協力事業

#### 第3号 雑誌及び刊行物の発行

1. 機関誌『国際法外交雑誌』年4回 発行  
(1) 第118巻第1号2019年5月 発行予定  
(2) 同 第2号2019年8月 発行予定  
(3) 同 第3号2019年11月 発行予定  
(4) 同 第4号2020年1月 発行予定

#### 第4号 研究会、講演会及び講習会の開催

1. 年次研究大会（第122年次）  
2019年9月2日（月）・3日（火）・4日（水）  
静岡コンベンションアーツセンター・グランシップ
2. 小田滋 ICJ 判事記念レクチャーシリーズの企画

#### 第5号 その他理事会において必要と認める事業

1. 小田滋賞の2019年度事業
2. 国際法模擬裁判アジアカップ2019の共催、ジェサップ国際法模擬裁判への協力
3. 国際法学会市民講座

### **第3号議案 2019年度・2020年度研究大会会場に関する件**

山田大会運営委員会委員長より、2019年度研究大会に関する各種計画について説明がなされ、さらに2020年度研究大会会場を予定している「ウインクあいち（愛知県産業労働センター）」の下見を行ったこと、同会場に予約の特別申し込みを行っていることが説明された。議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

**【議決事項】 2020年度研究大会を「ウインクあいち」で開催する。**

### **第4号議案 2019年度研究大会企画に関する件**

兼原研究企画委員会委員長より、研究大会企画案について補足の上で報告がなされた。さらに、研究大会への大韓国際法学会からの報告者の招聘に関する状況、非会員報告者の処遇について前期方針を引継ぎ運用すること、次回研究大会の報告公募の状況について説明がなされた。

古谷国際交流委員会委員長より、大韓国際法学会からの招聘報告者の処遇について相互主義的に対応することが報告された。

**【議決事項】 なし**

### **第5号議案 国際法外交雑誌の編集に関する件**

植木編集委員会委員長より、国際法外交雑誌第117巻および118巻の編集の状況について説明がなされた。

**【議決事項】 なし**

### **第6号議案 小田滋賞に関する件**

代表理事より、小田滋賞の選考委員の人選について代表理事に一任するよう提案があり、了承された。

**【議決事項】 なし**

### **第7号議案 2019年度予算に関する件**

濱本会計部長より、2019年度収支予算案が説明され、業務委託費については交渉中で変更の可能性がある旨が付け加えられた。また、小畑若手研究者育成委員会委員長より、2019年度アジアカップに関する外務省助成金および申請中の日本財団からの補助金について補足説明があった。議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

**【議決事項】 2019年度収支予算案を原案（補正済）通り承認する。**

### **第8号議案 国際法学会HPに関する件**

都留ホームページ委員会委員長より、学会ホームページ、特に英文ホームページの刷新・作成作業の進捗について報告がなされた。

**【議決事項】 なし**

### 第9号議案 新入会員の承認に関する件

真山事務局長より、以下の1名（一般会員1名）の入会を認めることが提案され、定款第41条1項及び2項に基づき、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

#### 【議決事項】 会員の異動（新入退会等）

新入会員=1名（正会員=1名）

退会 逝去=（略）

退会希望=（略）

現在の会員数

904名（一般会員 779名、名誉 42名、院生 77名、特別 3名、終身 2名、維持会員 1件）

新入会員入会及び退会希望者削除後

902名（一般会員 780名、名誉 42名、院生 75名、特別 3名、終身 1名、維持会員 1件）

（会員種別 院生より一般会員へ 1名有）

### 第10号議案 その他

#### （1）前回理事会（電磁式）に関する議決事項の補正に関する件

報告事項1に関して、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

【議決事項】 報告事項1に関する事後的補正を受けて修正された形で前回理事会における議決事項を承認する。

#### （2）会計業務の新規委託先への引継ぎに関する決定の代表理事への委任に関する件

報告事項2に関して、代表理事の提案により、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

【議決事項】 新規委託先と会計事務所の業務分担に関する判断を代表理事に一任する。

#### 3) 新入会申込書の変更に関する件

事務局長より、入会のための推薦者の地位の明確化、会員規程との整合性、事務手続上申込みに関する期限を設定する必要性の観点からホームページ上の申込書および入会案内を変更することが提案され、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

また、学部学生を学生会員として入会することができるかどうかも議論されたが、特に排除する必要はないと了解された

【議決事項】 ホームページ上の申込書および入会案内を提案に基づき（補正済）変更する。

#### （4）国際法外交雑誌のバックナンバー保管に関する件

代表理事より、現在学協会サポートセンターに保管されている国際法外交雑誌のバックナンバーについて、新規委託先より紹介のあったストアレジサービスを利用することに関して提案があり、すべての理事（14名）の賛成により以下の通り議決された。

また、代表理事より、国際法外交雑誌の発行部数の妥当性、バックナンバーの処分等に関する検討を開始することが提案され、検討担当者の選任について代表理事に一任することが

了承された。

**【議決事項】** 国際法外交雑誌のバックナンバーについて、新規委託先より紹介のあったストアレジサービスを利用する